



平成27年度

第3回まなびあいサロン

テーマ：『子どもの成長と家族の支え』

アドバイザー：本校幼小学部主事 鈴木真由美 教諭
：同 中学部主事 山田 博和 教諭

9月25日（金）に第3回まなびあいサロンが行われました。

今回は、小学部1，2年本分校交流会の保護者の集いを兼ねて、『子どもの成長と家族の支え』というテーマで行いました。幼稚部、小学部低学年の本分校あわせて約10名の皆さんが参加してくださいました。

参加者から最近のお子さんの様子について、学習内容がなかなか定着しない、理解したと思って次に進むと以前に学習したと混同してしまうなどの苦労話も出ましたが、一方で少しヒントを与えて子どもに任せ、見守るようにしたら自分でやっていた、小遣いの範囲内で計算しながら買い物ができるようになったなど、成長を感じる話もありました。



小学部低学年は自分でできることが増えるとともに少しずつ手が離れる時期ですが、学習の土台を作る大切な時期です。親がしっかりサポートする部分と子どもの自主性を尊重しつつ見守る部分を見極めながら丁寧にかかわることが大切なことを学び合いました。



分校の保護者の皆さんからは、中学部や寄宿舎、光風学園についての質問が出されました。分校から本校中学部へ進んだほとんどのお子さんが親元を離れ寄宿生活を送っています。小学部低学年の保護者さんは数年後のことであり不安や心配の声が聞かれました。

中学部主事の山田教諭から、最初は戸惑うこともあるが、友だちもでき、徐々に落ち着いて生活できるようになっていくことや、学習時間が日課の中で決められており、先輩達の様子を見て刺激を受けて頑張る生徒もいるなど、共同生活の中でいろいろな事を学びながら成長している話がありました。

また、幼小学部主事の鈴木教諭からは、お子さんがつまずくことがあっても、家庭でのしっかりした親子関係が築けていると頑張れることが多いと感じる。今を大切に頑張ってもらいたいとのお話がありました。「中学校はまだ先のこと」ではなく、今から先を見通してしっかり子育てしていこうとする保護者の皆さんの思いが伝わってきました。



短い時間ではありましたが、本校と分校の保護者の交流も兼ねていろいろな情報交換できたようでした。参加して下さった保護者の皆様、どうもありがとうございました。